

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 月 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 17 日 作成

事務事業名		永熊本線改良事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連						
総合計画体系	政策	1	人々が、安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	都市建設部	課長名 上原 哲也						
	施策	5	道路ネットワークの充実		所属課	建設課	担当者名 石原 光朗						
	基本事業	13	計画的な道路の整備		所属班	工務班	(内線) 2274						
予算科目	会計	1	款	8	項	2	目	3	事業連番	10083	法令根拠	成果優先度評価結果	3
												コスト削減優先度評価結果	8
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (19 ~ 24 年度)									

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	国道387号へ続く市道永熊本線L=730m(東西路線360m、南北路線370m)の改良及び歩道設置を行う事業である。地元要望等により必要性を検討した結果、平成6年度から事業開始となった。事業開始時期は舗装の痛みも著しく、歩道も無かったため、車両の通行及び歩行者の通行に支障をきたしていた。今後は交通量に応じた幅員構成によりスムーズな通行が出来る整備が必要とされる。(平成22年度以降は事務事業統合により市道改良事業に登録する。)
【業務の流れ】	平成19年度 測量設計業務委託 平成20年度 用地交渉 平成21年度～平成22年度 用地買収 平成23年度～24年度 工事
【主な予算費目】	委託費(測量設計、鑑定業務等)・公有財産購入費・補償費・工事費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	地域住民及び道路利用者から道路拡幅の要望がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) (平成20年度予算(用地費)の一部繰越分と現年予算分で用地買収及び補償	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 用地補償
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 ⇒ア 道路改良延長	(単位) m
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 永熊本線道路	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 ⇒ア 全改良延長
(単位) m	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 安全・快適に通行できるようにする	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 ⇒ア 整備率
(単位) %	
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 整備率により事業の進捗状況がわかるため。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	m	0	0	0	0			
	イ	m ²	0	0	1400	668			
⑤ 対象指標	ア	m	730	730	730	730	730		
	イ								
⑥ 成果指標	ア	%	0	10	50	40			
	イ								
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円	7,800	800	13,800	8,100		
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	446	35	704	428		
	(A) 事業費計		千円	8,246	835	14,504	8,528	0	0
	(A)のうち指定経費		千円						
	(A)のうち時間外、特勤		千円		0				0
	人件 費	正規職員従事人数	人	5	9	2	5		
延べ業務時間		時間	320	648	784	675			
(B)人件費計		千円	1,270	2,592	3,120	2,687	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	9,516	3,427	17,624	11,215	0	0	

総トータルコスト 全体計画	
19 ~ 24 年度	
(期間限定複数年度のみ記載)	98,400
	5,185
	103,585
	20
	3,320
	13,214
	116,799

合志市

事務事業名	永熊本線改良事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>・用地交渉の困難、関係機関の払下げ事務の長期化により、目標とした成果指標を達成できなかった。</p>

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>△</td> <td></td> <td>△</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	△	低下	△		△
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上		○	△														
	低下	△		△														
<p>(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																		